

小田原市 脱炭素に関する 事業者向け説明会



- 脱炭素先行地域の進捗状況
- 日本初となる再エネ地産地消システム（AEMS）の構築状況
- 国・小田原市の補助金メニュー（市内全域の事業者対象）
- 事業者間連携・協業の場（名刺交換会）

日時

2024年 **3**月 **19**日（火）10:00～11:40

会場受付開始は9:30から、12:30まで会場オープン

会場

小田原市 **生涯学習センターけやき**

神奈川県小田原市荻窪300 ※可能な限り、公共交通機関をご利用ください。

内容

気候変動に関する世界・国の動向

：小田原市

小田原市脱炭素先行地域の計画概要・進捗状況

：小田原市

AEMSの詳細設計、稼働開始時期等

：東京電力ホールディングス株式会社

小田原市の補助金メニュー

：小田原市

市補助金活用事例（AEMS協力事業者）紹介

：相洋産業株式会社

国の補助金メニュー

：環境省関東地方環境事務所

参加申込フォーム



対象

小田原市内に事業所を有する事業者、電気事業者、EV関連事業者、ハウスメーカー、金融機関、その他補助金活用に関心がある方

※事前に参加申込いただいた方は、座席を確保します。

主催

小田原市（環境部ゼロカーボン推進課）

0465-33-1424

後援

小田原箱根商工会議所

お問合せ
(事務局)

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社

メール：odawara_dtfa@tohmatu.co.jp

電話：080-7972-2409、080-7972-5057

※お電話はつながりにくくなっておりますので、可能な限りメールでお問い合わせください。

小田原市・脱炭素に関する事業者向け説明会

【コンセプト】

小田原市は、2030年に脱炭素を実現する先行地域を全国で100箇所以上創出する国のプロジェクトである「脱炭素先行地域」に、令和4年11月に選定されました。本説明会では、本市の脱炭素先行地域の進捗状況を説明します。特に、市内の余剰再エネをまとめて取引するとともに、市内の調整力（EV、蓄電池、DR等）を一元制御して需給を調整するプラットフォームとして日本初となるエリアエネルギーマネジメントシステム（AEMS）の設計状況を説明します。

また、脱炭素先行地域に限らず市内全域の事業者にご活用いただける市又は国の補助金メニュー・活用事例を説明します。

閉会後は、市の職員との意見交換の場及び事業者間連携・協業の場として会場を開放します。

本説明会を通じて、小田原市内の事業者の脱炭素化と地域経済循環（環境と経済の好循環）が図られることを期待しています。

【プログラム（2024年1月末時点の予定）】

時間	講演項目	発表者
10:00-10:05	挨拶	小田原市長 守屋 輝彦
10:05-10:10	挨拶	小田原箱根商工会議所 会頭 鈴木 悌介
10:10-10:20	気候変動に関する世界・国の動向	小田原市 環境部 管理監 渡邊 聡
10:20-10:35	小田原市脱炭素先行地域の計画概要・進捗状況	小田原市 環境部 管理監 渡邊 聡
10:35-10:45	エリアエネルギーマネジメントシステム（AEMS）の内容・構築状況	東京電力ホールディングス株式会社 エリアエネルギーイノベーション事業室 課長 吉村 大輔
10:45-10:55	質疑応答	デロイト トーマツ ヴァイスプレジデント 塚本 弥青
10:55-11:10	小田原市の補助金メニュー（先行地域、重点、市単）	小田原市 ゼロカーボン推進課 主任 御嶽 佑介
11:10-11:20	小田原市の補助金活用事例（AEMS協力事業者）紹介	相洋産業株式会社 専務取締役 内田 健太郎
11:20-11:30	国の補助金メニュー	環境省関東地方環境事務所 地域脱炭素創生室 脱炭素地域づくり専門官 九島 賢太
11:30-11:40	質疑応答・閉会	デロイト トーマツ ヴァイスプレジデント 塚本 弥青
11:40-12:30	事業者間連携・協業の場（名刺交換会）	